

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	児童・生徒一人ひとりの可能な限りの自立と社会参加及び社会貢献をめざし、小学部から高等部までの教育内容を改善し、一貫性・系統性のある教育課程を再編成する。	①キャリア教育の視点を活かした指導内容と指導方法の検証を行う。 ②各学部間連携を図り、一貫性・系統性のある教育課程を再編する。	①キャリア教育の視点を意識した個別教育計画の書式の見直しを行う。 ②一貫性・系統性のある引継ぎを具現化するため、キャリア教育構造図における到達度段階表を作成する。	①キャリア教育の視点を意識した個別教育計画の見直しを行うことができたか。 ②キャリア教育の視点を活かした引継ぎを行うことができたか。					
2	児童・生徒指導・ 支援	①保護者との連携に基づき、きめ細やかな指導の実践に努める。 ②児童・生徒、保護者からの学びを大切にしながら、チーム力を活用した授業力の向上に努める。	①保護者からの相談ニーズに対応し、情報を共有して児童・生徒指導を行う。 ②教育相談 Co. や専門職等を活用した個別教育計画の作成やケース会議を行い、各学部の授業の充実を図る。	①専門職 (PT・ST等) と連携を図り、保護者の相談ニーズに対応した支援を行う。 ②教育相談 Co. や専門職等を活用した個別教育計画の作成システムづくりやケース会議の回数を増やす。	①専門職と連携した保護者支援を行うことができたか。 ②教育相談 Co. や専門職等を活用した個別教育計画の作成やケース会議を行うことができたか。					
3	進路指導・ 支援	可能な限りの自立と社会参加をめざす進路指導・支援を充実させる。	①生徒一人ひとりに応じた進路選択ができる小中高のライフステージを意識した進路支援を行う。	①「コミュニケーション能力・社会性を養う学習活動」プロジェクトを継続し、自立と社会参加に必要な力を学部ごとに整理する。 ②保護者に向けた進路情報の発信に努め、適切な進路選択を図る。	①プロジェクトを通して、卒業後の生活を見据えた学習内容の整理を行うことができたか。 ②進路説明会、関係機関と連携した説明会等への保護者の参加率が向上したか。					

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4 地域等との協働	<p>①地域社会及び関係諸機関との連携を図り、児童・生徒がいきいきと生活できる地域社会づくりに貢献する。</p> <p>②地域と共に学び、地域における支援教育に関する専門性を向上する。</p>	<p>①共生社会の実現に向け、地域への情報発信に努め、地域と連携した教育活動を展開する。</p> <p>②居住地交流・学校間交流を継続し、交流及び共同学習に取り組む。</p>	<p>①くるひら展等の行事や地域のニーズに応じた公開研修を企画・運営し、地域と連携した取組を行う。</p> <p>②居住地交流・学校間交流を通し、お互いの児童・生徒の学びの機会とする</p>	<p>①各種行事を企画・運営することで、地域とつながりを持った活動を実施できたか。</p> <p>②事前・事後の打ち合わせを充実させ、学びの機会とすることができたか。</p>					
5 学校管理 学校運営	<p>①教員の人格的資質及び専門性の向上を図る。</p> <p>②安全で安心できる指導体制及び管理体制の整備を進める。</p>	<p>①「いじめ防止検討委員会」を定期的開催し、いじめ根絶に向けた取組を行う。</p> <p>②保護者や地域と協働し、児童・生徒が安心・安全な教育環境を整備する。</p>	<p>①いじめについてのアンケートを定期的実施し、必要に応じて個別面談を行う等、いじめ防止に徹底して取り組む。</p> <p>②平塚市、地域自治会、PTA等と連携した防災計画を作成・実行する。</p>	<p>①いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処等に関する措置を実効的に行うことができたか。</p> <p>②地域と一体化した防災計画を作成することができたか。</p>					